

令和3年度活動一覧

月	日	活 動 内 容	月	日	活 動 内 容
4	6	第1回センタースタッフ打合せ	10	5	第21回センタースタッフ打合せ
	13	第2回センタースタッフ打合せ		12	第22回センタースタッフ打合せ
	20	第3回センタースタッフ打合せ		23-24	法定停電
	27	第4回センタースタッフ打合せ		26	第23回センタースタッフ打合せ
5	11	第5回センタースタッフ打合せ	11	2	第24回センタースタッフ打合せ
	18	第6回センタースタッフ打合せ		9	第25回センタースタッフ打合せ
6	1	第7回センタースタッフ打合せ		16	第26回センタースタッフ打合せ
	8	第8回センタースタッフ打合せ		30	第27回センタースタッフ打合せ
	8	第1回情報メディア基盤センター会議 (メール会議 ~6/22)	12	7	第28回センタースタッフ打合せ
	15	第9回センタースタッフ打合せ		14	第29回センタースタッフ打合せ
	22	第10回センタースタッフ打合せ		21	第30回センタースタッフ打合せ
	22	第18回 国立大学法人情報系センター協 議会総会(オンライン開催・東京工業大 学)	1	6	東京大学情報基盤センタースーパ ーコンピューティング 専門委員会 (オンライン開催)
29	第11回センタースタッフ打合せ	11		第31回センタースタッフ打合せ	
7	6	第12回センタースタッフ打合せ		18	第32回センタースタッフ打合せ
	20	第13回センタースタッフ打合せ	25	第33回センタースタッフ打合せ	
	27	第14回センタースタッフ打合せ	2	1	第34回センタースタッフ打合せ
8	24	第15回センタースタッフ打合せ		8	第35回センタースタッフ打合せ
	31	第16回センタースタッフ打合せ	3	1	第36回センタースタッフ打合せ
9	7	第17回センタースタッフ打合せ		8	第37回センタースタッフ打合せ
	14	第18回センタースタッフ打合せ		15	第38回センタースタッフ打合せ
	21	第19回センタースタッフ打合せ		22	第39回センタースタッフ打合せ
	28	第20回センタースタッフ打合せ	29	第40回センタースタッフ打合せ	

令和3年度研究会・研修会等参加報告

国立大学法人情報系センター協議会

日 程：6月22日(火)

会 場：東京工業大学（オンライン開催）

参加者：伊藤和人 藤田祐樹 天野精二

内 容：総会では、文部科学省から学術情報基盤整備の動向と題して、科学技術政策の動向、科学技術・学術審議会情報委員会における最近の提言、令和2年度国公立大学学術情報基盤実態調査結果について講演があった。また、国立情報学研究所から令和4年4月に開始する次期学術情報ネットワーク SINET6、研究データ基盤の整備状況、学認クラウド導入支援サービス、NII-SOCSの現状と今後について講演があった。統一テーマ講演では東京工業大学におけるDX推進の取り組みについて、メールによるデータ散在が問題点であるとし、slack や zoom を用いたコミュニケーションとデータ集約とに分離する事例が紹介された。各地区報告により他大学の現状や取り組みを確認した。

令和3年度文部科学省戦略マネジメント層研修

日 程：9月10日(金)

会 場：オンライン開催（Zoom 利用）

参加者：伊藤和人

内 容：最高情報セキュリティ責任者(CISO)を補佐してセキュリティ対策を実践するため必要な知識体系を獲得すること、並びにインシデント発生時の指揮官として対応復旧の流れを理解することを目的としている。座学では、IT 環境の変化とサイバーセキュリティ、サイバー攻撃／犯罪の高度化とその手口、組織のコンセンサスとガバナンスが解説された。その後、架空大学の IT 利用実態調査と情報資産の棚卸、リスクアセスメントと対策方針の立案の演習を行った。

令和3年度文部科学省 CISO マネジメント研修

日 程：10月8日(金)

会 場：オンライン開催（Zoom 利用）

参加者：伊藤和人

内 容：最高情報セキュリティ責任者(CISO)向けのサイバーセキュリティガバナンスの強化を目的とする研修であり、CISO として必要な知識を高めることを目的としている。座学では、最新の脅威情報としてランサムウェア被害拡大、セキュリティ対策のポイント、CISO が普段から準備しておくべきこと、インシデントレスポンス概論 CISO 編の解説があった。演習では「サイバーセキュリティ経営可視化ツール」を用いて本学のセキュリティ実践状況の自己点検と、その後に他大学と点検結果の検討及び取り組みの情報交換を行った。

情報メディア基盤センター利用案内

情報メディア基盤センター（以下、「センター」）では、以下のシステムの管理運営を行っています。利用には申請が必要な場合がありますので、詳細はセンターの Web サイトを参照してください。

<https://www.itc.saitama-u.ac.jp>

1. 全学情報基盤システム=SERN

(Saitama university Education and Research Network)

1) 全学統一認証アカウント

全学生および教職員に、学内のシステム利用に必要なアカウントの発行を行っています。このアカウントで、センターが提供している学内 LAN、全学情報教育システムの利用および学内の各部局で管理運営している様々なシステムへのログインが可能となります。なお、学外者が本学のサービスの一部を利用できる「一時アカウント」の発行も行っています。

2) 各種ホスティングサービス

- Web ホスティングサービス
教育・研究・業務用のホームページ公開を目的とする Web ホスティングサービスを提供しています。
- DB ホスティングサービス
オープンソースの RDBMS（リレーショナルデータベース管理システム）MySQL を利用した DB（データベース）ホスティングサービスを提供しています。
- DNS ホスティングサービス（サービス終了予定）
学科・部局等の DNS サーバをホスティング提供しています。

3) メーリングリストサービス

GNU Mailman によるメーリングリストサービスを提供しています。

4) ハウジングサービス（新規受付は停止しております）

5) 全学情報教育システム

ネットブート方式の合計 296 台の Windows 端末と 7 台の課金プリンタを配置し、講義および自習利用に提供しています。

6) アンチウイルスソフトウェア（Sophos Endpoint Security and Control）

全学生および教職員が利用できるウイルス対策ソフトを提供しています。センターの Web サイトからインストーラーをダウンロードして利用できます。

7) 情報倫理と情報セキュリティ e ラーニング

本学の学生・教職員全員が利用できる情報倫理および情報セキュリティを学ぶための e ラーニング教材「INFOSS 情報倫理」を用意しています。

2. マイクロソフト包括ライセンス契約

埼玉大学では平成 28 年度より日本マイクロソフト株式会社と包括ライセンス契約を締結しており、実際の利用にあたっての窓口をセンターが担当しています。

3. 代表メールアドレス（組織メールアドレス）

グループやプロジェクトなど組織単位で使える共通メールアドレスを発行しています。本サービスは外部委託により運用され、センターがサポートの仲介等を行っています。

4. 証明書発行サービス

国立情報学研究所の「UPKI 電子証明書発行サービス」を利用して、必要なサーバ証明書の発行を受けることができます。

5. 学術認証フェデレーション（GakuNin）

学術認証フェデレーション（以下、学認）とは、学術 e-リソースを提供する機関・出版社等と、これを利用する大学等で構成された連合体です。学認が定めたポリシーの下、相互に信頼しあうことにより Web 上の認証連携が可能となっています。埼玉大学では平成 30 年度より学認に参加しており、下記のサービスを利用することができます。

- ・大容量ファイル共有サービス「NII FileSender」
- ・学術クラウドゲートウェイ
- ・eduroamJP 認証連携 ID サービス

6. 東京大学スーパーコンピュータの利用

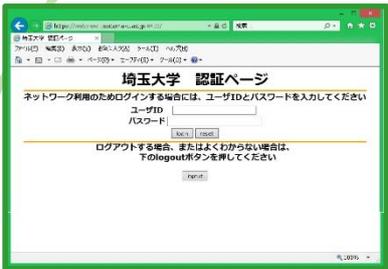
東京大学情報基盤センターが提供している各種スーパーコンピュータシステムを利用する場合の利用料金の一部を負担しています。

7. 大判プリンタ

学会のポスター等に利用可能な B0 サイズまで印刷できるプリンタを用意しています。学生が使用する場合は指導教員の許可が必要です。

1 SERN

Saitama University Education and Research Network
(全学情報基盤システム)



有線認証画面

学内無線 LAN



1) 全学統一認証アカウント



6) ウィルス対策ソフト SOPHOS

5) 全学情報教育システム

ネットノート端末
課金プリンタ

- 2) ホスティングサービス
 - Web ホスティングサービス
 - DB ホスティングサービス
 - DNS ホスティングサービス
- 3) メールングリストサービス
- 4)ハウジングサービス

7) 情報倫理と情報セキュリティ (e ラーニング)

3 代表メールアドレス (組織メールアドレス)

4 UPKI 電子証明書発行サービス

5 学術認証フェデレーション (GakuNin)

6 東大スーパーコンピュータ



7 大判プリンタ×3台

2 マイクロソフト 包括ライセンス契約

Microsoft Windows OS (アップグレードライセンス版)
Microsoft Office
Microsoft 365 Apps
Office 365 Education

マイクロソフト包括ライセンス 利用案内

埼玉大学では平成28年度より日本マイクロソフト株式会社と包括ライセンス契約を締結しています。Office ソフトやクライアントアクセスライセンス (CAL) 等のマイクロソフト製品の利用が可能のほか、本契約に付随する特典として、マイクロソフトのクラウドサービス Microsoft365 Education を利用することができます。

情報メディア基盤センターでは、ユーザーが本契約によるサービスを楽しむようにソフトウェアの整備と管理、および窓口での貸出し業務を行い、契約に則した適切なアカウントを発行するとともに、利用要項の整備を行っています。

年度毎に契約を締結し直すため、契約内容は変更される可能性があります。利用の際は情報メディア基盤センターのホームページにて、利用資格や手順を確認してください。

◆ソフトウェアの提供

埼玉大学の資産であるコンピュータに利用できるソフトウェアの提供をしています。

1) Microsoft Windows OS (アップグレードライセンス版)

<https://www.itc.saitama-u.ac.jp/services/MS/windowsSA.html>

2) Microsoft365 Apps 共用端末向け (シェア方式・デバイスライセンス方式)

<https://www.itc.saitama-u.ac.jp/services/MS/CloudOffice-special.html>

◆Office365 アカウントの発行 (Microsoft365 Education)

埼玉大学の学生および教職員に Office365 アカウントを付与しており、本学在籍中は下記サービスを利用することができます。

1) Office365 メール (クラウド電子メールサービス Exchange Online)

クラウド電子メールサービス "Exchange Online" を本学学生および教職員のメールシステムとして採用しています。

<https://www.itc.saitama-u.ac.jp/services/mail/CloudMail.htm>

2) Microsoft365 Apps for enterprise (旧名称: Office365 ProPlus・個人利用端末向け)

- ・ Word ・ Excel ・ PowerPoint ・ Access (Windows のみ)
- ・ Outlook ・ OneNote ・ Publisher (Windows のみ)

<https://www.itc.saitama-u.ac.jp/services/MS/CloudOffice.html>

3) OneDrive (クラウドストレージ)

大判プリンタ 利用案内

情報メディア基盤センターにて、カラー印刷のできるプリンタを3台用意しています。
学会用ポスターの作成等にご活用ください。

- 【利用資格】 本学の教職員および教職員の許可を得た学生
- 【利用料金】 1枚 1000円
- 【印刷サイズ】 B0サイズまで
※ロール紙利用につき横断幕のような長いものも印刷可能（要事前相談）
- 【申請方法】 事前申請は不要です。
センター窓口にお越しいただき、大判プリンタを使用されたい旨をお申出ください。職員が設置場所（センター棟 2F）へご案内します。
窓口受付期間 : 平日 9:00～16:30（12:15～13:15を除く）
プリンタ利用時間 : 平日 9:00～16:50※時間内にご退室ください

【プリンタについて】

現在センターでは、下記3台の大判カラープリンタを保有しています。
用紙およびインクは、必ず備え付けのものをご利用ください。
お持込みはできません。

- ①HP DesignjetT2300ps
- ②HP DesignjetT795
- ③HP DesignjetT930（A判専用）

※大判プリンタの詳細は下記をご参照ください。

<https://www.itc.saitama-u.ac.jp/services/printer.html>



裁断機 (A0以下)
XTRIMMERエクストリマー

利用方法

レバーをロック/解除する
ロック 解除
使用後は必ずロックしてください

1. レバーを解除する
2. レールの下に原稿を入れ、左端のポジションガイドに合わせる
※レールの下に手を入れなくてください
3. 原稿を前後に調節して裁断面を合わせる
裁断面を正しいラインに合わせる

4. レバーをロックする
5. スライダーを始点から終点まで往復させる
6. レバーを解除して原稿を取り出す
使用後はレバーを必ずロックする

レールやスライダーなどの可動部に手や指を挟まないようご注意ください

専用カッターを
備えています
用途に合わせて
ご利用ください

Microsoft Windows OS および Microsoft365Apps(デバイスライセンス方式) 利用状況

Microsoft Windows OS (アップグレードライセンス版) 申請数

令和3年度 Microsoft Windows OS (アップグレードライセンス版) の利用申請数をまとめたものです。申請数と台数は一致します。

ソフトウェア名			申請数
Windows10	Enterprise Edition	64bit	0
		32bit	0
	Professional Edition	64bit	7
		32bit	3
	Education (Enterprise 相当) ※Win10 Home からのアップグレード	64bit	0
		32bit	0
	Pro Education (Professional 相当) ※Win10 Home からのアップグレード	64bit	24
		32bit	0
Windows8.1	Enterprise Edition	64bit	0
		32bit	0
	Professional Edition	64bit	0
		32bit	0

Microsoft365 Apps 共用端末向け (デバイスライセンス方式) 申請数

令和3年度 Microsoft365 Apps for enterprise (M365 Apps) 共用端末向けデバイスライセンス方式の利用申請数および台数をまとめたものです。

ソフトウェア名	申請数	台数
M365 Apps デバイスライセンス方式	28	62

東京大学スーパーコンピュータ利用報告書

利用期間：令和3年4月～令和4年3月

所 属	職 名	氏 名
大学院理工学研究科 数理電子情報部門情報領域	准教授	堤田 成政
研究課題		
大規模地理情報処理のためのジオコンピューテーション		
研究内容・研究成果または経過		
<p>【研究内容】</p> <p>時系列リモートセンシングデータをはじめ、近年加速度的にデータ量が増大する地理情報データより、空間現象を理解するためのジオコンピューテーション研究を実施する。当研究室では全球環境モデリングから人流データまで、さまざまな空間スケールの多様な地理情報を扱い、それらを適切に分析するための手法を開発する。そのため高性能なコンピュータによる処理が必要である。</p>		
<p>【研究成果または経過】</p> <p>地理的加重法の新たなアプローチとして、地理的加重非負値主成分分析を開発している。地理的加重法は、対象空間内に重み付き移動カーネルを適用し、局所的な演算を実施するものである。従来は地理的加重主成分分析が提案されているが、局所的な主成分分析は主成分軸の向きが地域的に安定しないという課題がある。そこで、非負値主成分分析を適用することで、この課題に取り組んでいる。地理的加重非負値主成分分析には多くの計算資源を必要とし、スーパーコンピュータをもちいてパラメータの調整などをおこなっている。</p>		

大判プリンタ 利用状況

令和3年1月～令和3年12月の1年間に、情報メディア基盤センターの大判プリンタを利用した延べ人数および印刷枚数を示しています。

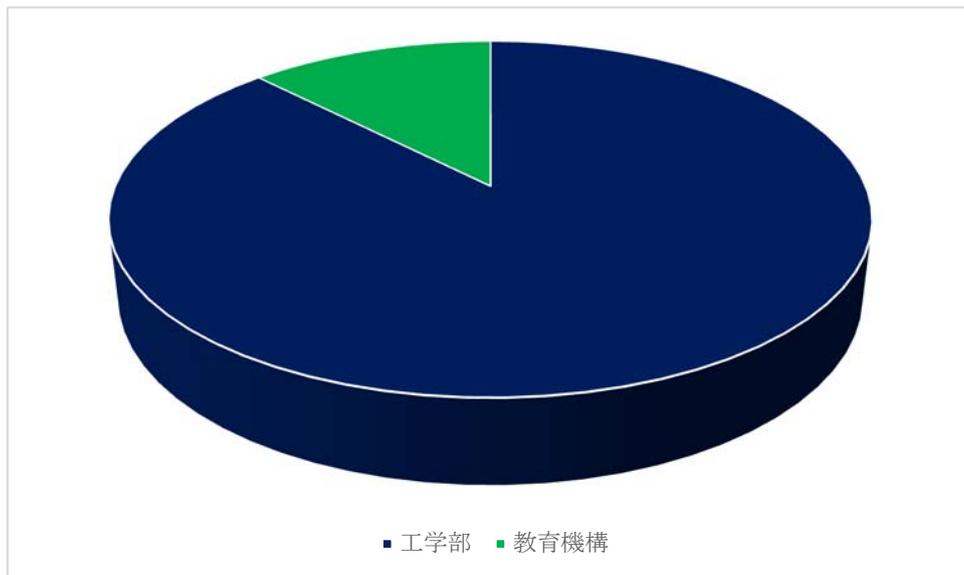
学部・学科は利用用途に基づくもので、必ずしも利用者の所属ではありません。

所属を問わず全学的にサービス提供している当センターの大判プリンタは、例年一定量の利用がありましたが、令和3年は昨年に引き続きコロナウイルス感染症対策による遠隔講義が主となり、オープンキャンパスや学会発表等もオンライン開催となったため、利用回数が例年比8割以上減少、前年と比較しても半減しました。

学部・学科別利用状況(延べ人数および印刷枚数)

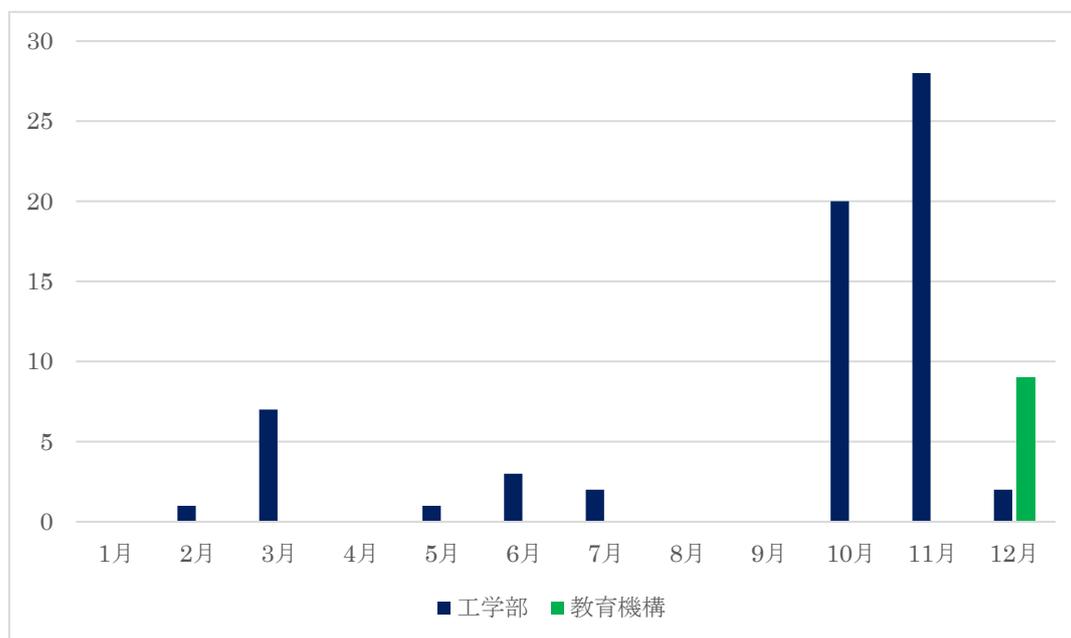
学部など	学科など	利用回数	利用枚数
工学部	機械工学・システムデザイン学科	6	13
	電気電子物理工学科	3	8
	情報工学科	1	1
	応用化学科	5	9
	環境社会デザイン学科	7	33
教育機構	基盤教育研究センター	1	9
合計		23	73

※工学部には理工学研究科を含みます



月別・部局別 利用状況(印刷枚数)

月\部局	工学部					教育機構	計
	機械	電電	情報	応化	環社		
1月							
2月	1						1
3月		2			5		7
4月							
5月	1						1
6月	2			1			3
7月				2			2
8月							
9月							
10月	3	2	1	6	8		20
11月	4	4			20		28
12月	2					9	11
計	13	8	1	9	33	9	73



(参考) 過去6年間の利用実績

平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
228枚	292枚	305枚	392枚	391枚	106枚

一時アカウント発行状況

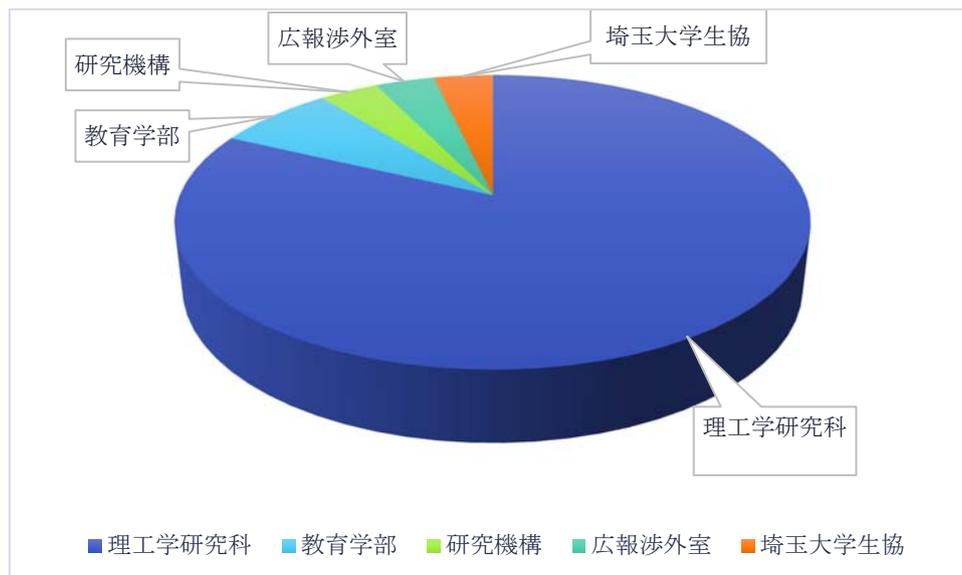
学会や学外研究者の短期滞在、学外者を対象とした講習会の開催など、学内ネットワークや全学情報教育システム端末（学内 PC）を学外の方に提供するために発行された一時アカウントの発行数を申請者の所属別に集計したものです。ネットワーク利用の際は 1 アカウントで複数名の利用が可能です。教育システム端末は端末 1 台につき 1 アカウント必要となるため、発行アカウント数は申請件数や利用者数とは一致しません。

令和 2（2020）年度に続き令和 3（2021）年度においても、新型コロナウイルス感染症予防のため講習会等がオンラインで行われたこと、学外研究者が来学を見合わせたことにより、学内ネットワークを学外者が利用する機会が例年に比べて減少しています。

令和 3 年度部局別発行状況

部局名	ネットワーク利用	教育端末利用	計
理工学研究科	23	0	23
教育学部	2	0	2
研究機構	1	0	1
広報渉外室	1	0	1
埼玉大学生協（※）	1	0	1
計	28	0	28

※ 生協で販売するキャンパス PC 購入者向けの講習会（オンライン開催）にて利用する目的で発行



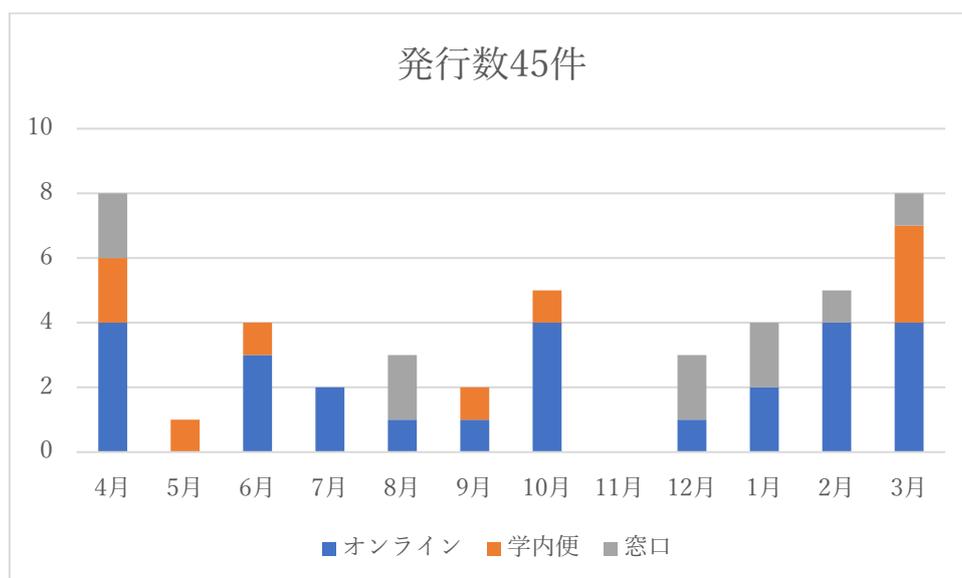
全学統一認証アカウント パスワード再発行状況

全学統一認証アカウントのパスワード再発行申請を受け発行した件数を記録しています。
令和3年度もオンラインでの再発行申請受付を継続しました。

発行月	オンライン	学内便	窓口	計
4月	4	2	2	8
5月	0	1	0	1
6月	3	1	0	4
7月	2	0	0	2
8月	1	0	2	3
9月	1	1	0	2
10月	4	0	1	5
11月	0	0	0	0
12月	1	0	2	3
1月	2	0	2	4
2月	4	0	1	5
3月	4	3	1	8
計	26	8	11	45

申請区分	
学生	31
教員	9
職員	2
その他	3
申請合計	45

学生内訳	
学部生	20
大学院生	10
科目等履修生	1
学生合計	31



障害・メンテナンス状況

令和3年度の障害・メンテナンス状況は以下のとおりです。

月 日	障害／ メンテナンス	内 容
5月19日	メンテナンス	日 時：5/19 12:15 ～ 13:30 対 象：DNS ホスティング利用者 内 容：サーバー移行 作業中のサーバーへのアクセス不可
5月26日	障害	障害日時：5/26 16:30 ～ 22:30 対 象：Office365 メールで転送設定をしている利用者 内 容：対象者宛のメール送付に対し、エラーメッセージ（NDR）が送信者に返り、転送されない現象が発生
5月28日	メンテナンス	日 時：5/28 10:00 ～ 12:00 対 象：SSL-VPN サーバー 内 容：サーバーバージョンアップ
6月18日	障害	障害日時：6/18 03:53 ～ 08:42 対 象：Web ホスティング利用者および Web サイト閲覧者 内 容：サーバー停止により当該サーバーで公開中の Web サイトが表示されない状態
8月22日	メンテナンス	日 時：8/22 終日 対 象：学認（GakuNin）利用者 内 容：認証サーバーバージョンアップ 作業中の学認利用不可
8月26日	障害	障害日時：8/26 ～ 8/30 11:00 対 象：学認（GakuNin）利用者 内 容：学認経由での Web of Science 接続不可
9月17日	メンテナンス	日 時：9/17 12:00 ～ 13:00 対 象：大久保キャンパス内 eduroam ネットワーク 内 容：本学と eduroam ネットワーク接続部分のメンテナンス。作業時間中に 5 分～10 分程度の通信断が数回発生

月 日	障害/ メンテナンス	内 容
9月21日	メンテナンス	日 時：9/21 00:00 ～ 07:00 のうち最大 30 分程度 対 象：Web ホスティングサービス利用者（大学ホームページおよびその配下のページを除く） 内 容：Web ホスティングサーバーのネットワーク設定変更
10月11日	メンテナンス	日 時：10/11 対 象：Web ホスティングサーバー 内 容：Web ホスティングサーバーのネットワーク設定変更。作業中のサービス停止は発生しない
10月23日 ～24日	法定停電に伴う システム停止	停止日時：10/23 18:00 ～ 10/24 23:00 対 象：大久保キャンパス 国際交流会館事務室（学生居室を除く） 附属学校園 東京ステーションカレッジ 内 容：ネットワークおよび学認（GakuNin）利用を含む情報システム停止
12月16日	メンテナンス	日 時：12/16 12:00 ～ 13:30 対 象：全学統一認証アカウント 内 容：Apache Log4 脆弱性対応
12月22日	障害	障害日時：12/22 10:20 ～ 12:31 対 象：代表メールアドレス(@gr.)利用者 障害内容：メール受信ができない
12月23日	メンテナンス	日 時：12/23 12:00 ～ 14:00 対 象：全学統一認証アカウント 内 容：Apache Log4 脆弱性対応
1月5日	メンテナンス	日 時：1/5 12:00 ～ 13:30 対 象：全学統一認証アカウント 内 容：Tomcat 脆弱性対応
2月1日	メンテナンス	日 時：2/1 12:00 ～ 13:30 対 象：全学統一認証アカウント 内 容：Apache Log4 脆弱性対応
2月24日	メンテナンス	日 時：2/24 0:00 ～ 6:00 の間 30 分程度 対 象：メーリングリスト(@ml)利用者 内 容：メールの着信が遅延 管理者ページへアクセスできない

月 日	障害/ メンテナンス	内 容
3月3日 ～4日	メンテナンス	日 時：3/3 ～ 3/4 対 象：全学情報教育端末 内 容：ユーザプロファイルの初期化
3月7日	障害	障害日時：3/7 11:00 ～ 16:00 対 象：学認（GakuNin）利用者 障害内容：学認認証サーバー停止により、学認にログインできない
3月13日	メンテナンス	日 時：3/13 8:00 ～ 19:00 対 象：大久保キャンパス 国際交流会館事務室（学生居室を除く） 附属学校園 東京ステーションカレッジ 内 容：ネットワーク機器 OS 更新 作業中のネットワークおよび学認（GakuNin） 利用を含む全情報システムの停止
3月17日 ～18日	障害	障害日時：3/17 ～ 3/18 午前 対 象：代表メールアドレス 内 容：送信不具合
3月27日	メンテナンス	日 時：3/27 下記それぞれの時間帯で5分～10分程度 9:00 ～ 10:00、12:00 ～ 13:00、 16:00 ～ 17:00 の各時間帯で5分～10分程度 対 象：大久保キャンパス 国際交流会館事務室（学生居室を除く） 附属学校園 東京ステーションカレッジ 内 容：SINET6 移行に伴うネットワーク停止

インストール済ソフトウェア一覧(全学教育用)

工学部講義棟情報メディア端末室・並びに教育学部・経済学部・図書館端末(全学教育用イメージ)にインストール済のソフトウェアは以下のとおりです。OSは Windows 10 Educationです。

令和4年3月16日現在

分類	ソフトウェア名	バージョン	備考
統合開発環境	Microsoft Visual Studio Community	2017(15.9.4) 2019(16.7.2)	要Microsoftアカウント (C++によるデスクトップ開発およびPython開発)
統計処理ソフト	R	3.5.1	
Rの開発環境	R Commander	3.5.1	
Rの統合開発環境	Rstudio	2021.09.2	
子供向け教育用 プログラミング言語環境	Scratch WinScratch1.4+stemdu02	3.28.0 1.4	Offline版
ランタイムライブラリ実行環境	Adobe AIR	32	
3Dプログラミング環境	Alice	2.4.3	
Arduino	arduino-1.8.16-windows.exe arduino-1.6.10-win-stemdu18	1.8.16 1.6.10	
言語開発環境	Processing(1系、2系)	1.5.1 / 2.2.1 / 3.4 / 3.5.4	
BASIC言語	10進BASIC	7.8.5.2	
二次元グラフ作成ツール	Ngraph	6.03.54	
3Dソフト	Google Earth SketchUp Make 2017	7.3.2.5495 17.2.2555	
CADソフト	JWCAD AutoCAD	8.03a 2021	無償版
PDFファイル閲覧ソフト	Adobe Reader DC	2019.010.20064	
Webブラウザ	Firefox Google Chrome	98.0.1 99.0.4844.51	
分子生物学ソフト	ClustalX(1系、2系)	1.83 / 2.1	
系統樹表示ソフト	njplot	2.3	
画像処理ソフト	ImageJ	1.52a	
UNIX風環境実現ツール	Cygwin(フルパッケージ)	2.893	インストール済パッケージはお問合せください
ライブラリ	OpenCV	1.1pre1a	
テキストエディタ	Terapad Emacs	1.09 26.1	
マルチメディアコンテンツ 再生ソフト	Windows Media Player	12.0.17134.407	
統合開発環境	ECLIPSE(Java,C言語環境含む)	Pleiades all in one 3.7.2.v20120225	
統合ビジネスソフト	LibreOffice Microsoft365 Apps(Excel/Word他)	6.1.3.2 Microsoft 365 MSO (16.0.13127.21210)	利用時、サインイン要 ソルバーアドイン・分析ツール有効化
ファイル転送ソフト	WinSCP	5.13.6	
ファイル圧縮・解凍ソフト	Lhaplus	1.7.4	
マインドマップ作成ソフト	FreeMind	1.0.1	完全版
数学・科学向け教育ソフト	Microsoft Mathematics	4.0	
デジタルオーディオエディタ	Audacity	2.3.0	
Java開発環境	Oracle JDK8 Oracle JDK11/Open JDK11	1.8.0_191 11.0.1	
Java実行環境	JRE	OpenJDK 11	
ドライバ	PL-2303 Driver	v 1.20.0	
数値計算システム	Scilab	6.0.1	
数式処理システム	maxima-clisp Maple2021	maxima 5.42.1 clisp 2.49 2021.2	理工研の許可されたユーザのみ起動
動的数学ソフトウェア	GeoGebra	6.0.531.0	
汎用プログラミング言語	Python3 Anaconda3	3.7.1 3	
タッチタイピング練習ソフト	CIEC TypingClub	6.2.2	2022年度まで
音声分析ソフト	Praat Wavesurfer	6.0.46 1.8.8p5	
ウィルス対策ソフト	Sophos Anti Virus	10.8	
数値解析プログラミング言語	GNU Octave	5.1.0	
計量テキスト分析ソフトウェア	KH Coder	3.Beta.04a	
Webシステム会議クライアント	Zoomクライアント	5.2.1	
数値解析ソフト	MATLAB	2016b/2018b	要事前申請(許可されたユーザのみ起動)

インストール済ソフトウェア一覧(機械工学科用)

工学部講義棟情報メディア端末室・教育学部・経済学部・図書館端末(機械工学科用イメージ)にインストール済のソフトウェアは以下のとおりです。OSは Windows 10 Education です。

令和3年10月29日現在

分類	ソフトウェア名	バージョン	備考
統合開発環境	Microsoft Visual Studio Community	2017(15.9.4)	要Microsoftアカウント
統計処理ソフト	R	3.5.1	
Rの開発環境	R Commander	3.5.1	
Rの統合開発環境	Rstudio	1.1.463	
子供向け教育用 プログラミング言語環境	Scratch	2.0	Offline版
	WinScratch1.4+stemdu02	1.4	
	Flash	IE/Chromeに同梱	2022年2月アンインストール
ランタイムライブラリ実行環境	Adobe AIR	32	
3Dプログラミング環境	Alice	2.4.3	
Arduino	arduino-1.6.7-windows.exe	1.6.10	
言語開発環境	Processing(1系、2系)	1.5.1 / 2.2.1 / 3.4	
BASIC言語	10進BASIC	7.8.5.2	
二次元グラフ作成ツール	Ngraph	6.03.54	
3Dソフト	Google Earth	7.3.2.5495	
	SketchUp Make 2017	17.2.2555	
CADソフト	JWCAD	8.03a	
	Creo(旧 PRO/Engineer)	3.0	
PDFファイル閲覧ソフト	Adobe Reader DC	2019.010.20064	
Webブラウザ	Firefox	64	
	Google Chrome	71.0.3578.80	
分子生物学ソフト	ClustalX(1系、2系)	1.83 / 2.1	
系統樹表示ソフト	njplot	2.3	
画像処理ソフト	ImageJ	1.52a	
UNIX風環境実現ツール	Cygwin(フルパッケージ)	2.893	インストール済パッケージはお問合せください
ライブラリ	OpenCV	1.1pre1a	
テキストエディタ	Terapad	1.09	
	Emacs	26.1	
マルチメディアコンテンツ再生ソフト	Windows Media Player	12.0.17134.407	
統合開発環境	ECLIPSE(Java,C言語環境含む)	Pleiades all in one 3.7.2.v20120225	
統合ビジネスソフト	LibreOffice	6.1.3.2	
	Microsoft365 Apps(Excel/Word他)	Microsoft 365 MSO	利用時、サインイン要 ソルバーアドイン・分析ツール有効化
ファイル転送ソフト	WinSCP	5.13.6	
ファイル圧縮・解凍ソフト	Lhaplus	1.7.4	
マインドマップ作成ソフト	FreeMind	1.0.1	完全版
数学・科学向け教育ソフト	Microsoft Mathematics	4.0	
デジタルオーディオエディタ	Audacity	2.3.0	
Java開発環境	Oracle JDK8	1.8.0_191	
	Oracle JDK11/Open JDK11	11.0.1	
Java実行環境	JRE	JDKに内包	
ドライバ	PL-2303 Driver	v 1.20.0	
数値計算システム	Scilab	6.0.1	
数式処理システム	maxima-clisp	maxima 5.42.1 clisp 2.49	
動的数学ソフトウェア	GeoGebra	6.0.531.0	
汎用プログラミング言語	Python3	3.7.1	
タッチタイピング練習ソフト	CIEC TypingClub	6.2.2	2022年度まで
音声分析ソフト	Praat	6.0.46	
	Wavesurfer	1.8.8p5	
ウイルス対策ソフト	Sophos Anti Virus	10.8	

令和3年度情報メディア端末室利用実績(第1ターム)

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:20)	情報メディア端末室(1)													-	メンテナンス(不定期)端末室3, 4とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	教育学部	情報基礎	野村	60					-	メンテナンス(不定期)端末室1, 2とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:30~11:50)	情報メディア端末室(1)													-	メンテナンス(不定期)端末室3, 4とは同時には実施しません	センター	-	教養学部	情報基礎	内木	30
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)									理学部 数学 物理	情報基礎	荒井	68	-	メンテナンス(不定期)端末室1, 2とは同時には実施しません	センター	-	工学部 環社	情報基礎	加藤	50
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:30~14:50)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)	教養学部	地理学実習A(地理学実習基礎)	松宮	20													経済学部	情報基礎(第1クラス)	劉	107
	情報メディア端末室(3)					教育学部	情報基礎	野村	60												
	情報メディア端末室(4)																				
4限 (15:00~16:20)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)	経済学部	アカデミック・スキルズ(第1クラス)	渡辺	90									経済学部	アカデミック・スキルズ(第3クラス)	渡辺	90	経済学部	情報基礎(第1クラス)	劉	107
	情報メディア端末室(3)					工学部 環社	設計製図基礎	加藤	50	工学部 電電物	数値解析とアルゴリズム演習	間邊	68								
	情報メディア端末室(4)																				
5限 (16:30~17:50)	情報メディア端末室(1)																				
	情報メディア端末室(2)	経済学部	アカデミック・スキルズ(第2クラス)	渡辺	90									経済学部	アカデミック・スキルズ(第4クラス)	渡辺	90	経済学部	情報基礎(第1クラス)	劉	107
	情報メディア端末室(3)					工学部 環社	設計製図基礎	加藤	50												
	情報メディア端末室(4)																				

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当
	04/14(水)	3~5限 端末室 2 23名	基礎生物学実験(理学部・分子生物学科)	松岡
04/21(水)	3~5限 端末室 2 23名	基礎生物学実験(理学部・分子生物学科)	松岡	

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

令和3年度情報メディア端末室利用実績(第2ターム/夏季休暇・集中講義期間)

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:20)	情報メディア端末室(1)													-	メンテナンス(不定期)端末室3,4とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	教育学部	情報基礎	野村	60					-	メンテナンス(不定期)端末室1,2とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:30~11:50)	情報メディア端末室(1)													-	メンテナンス(不定期)端末室3,4とは同時には実施しません	センター	-	教養学部	情報基礎	内木	30
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)									理学部 数学 物理	情報基礎	荒井	68	-	メンテナンス(不定期)端末室1,2とは同時には実施しません	センター	-	工学部 環社	情報基礎	加藤	50
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:30~14:50)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)	教養学部	地理学実習A(地理学実習基礎)	松宮	20									工学部 電電	電気電子物理学実習II	間邊	20				
	情報メディア端末室(3)					教育学部	情報基礎	野村	60												
	情報メディア端末室(4)																				
4限 (15:00~16:20)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験IIa, IIIa	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)													工学部 電電	電気電子物理学実習II	間邊	20				
	情報メディア端末室(3)	工学部 機械	情報基礎	阿部	50	工学部 環社	設計製図基礎	加藤	50	工学部 電電物	数値解析とアルゴリズム演習	間邊	68								
	情報メディア端末室(4)																				
5限 (16:30~17:50)	情報メディア端末室(1)																				
	情報メディア端末室(2)													工学部 電電	電気電子物理学実習II	間邊	20				
	情報メディア端末室(3)	工学部 機械	情報基礎	阿部	50	工学部 環社	設計製図基礎	加藤	50					工学部 電電物	情報基礎	山根	60				
	情報メディア端末室(4)																				

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当
	06/15(火)	3限 端末室25名	電気系統工学	前山 光明
	06/16(水)	2限 端末室12名	アカデミック・スキルズ	渡辺
	未定	未定 端末室225名	家庭電気・機械・情報処理(教育学部)	未定

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

令和3年度情報メディア端末室利用実績(第3ターム)

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:20)	情報メディア端末室(1)	教育学部	情報基礎	野村	60									-	メンテナンス(不定期)端末室3,4とは同時には実施しません	センター	-	教育学部	総合的な学習指導法	野村	90
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60									-	メンテナンス(不定期)端末室1,2とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:30~11:50)	情報メディア端末室(1)																				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	理学部	計算機概論Ⅱ	戸野	45																
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:30~14:50)	情報メディア端末室(1)	工学部	工学入門セミナー	前山	40	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	化学基礎実験Ⅱ	長嶋	10				
	物理								工学部	電気電子物理工学実験Ⅰ	石川	20									
	情報メディア端末室(2)																	教育学部	情報とコンピュータ	伊藤	30
	情報メディア端末室(3)	理学部	分子生物生体制御	戸野	68	教育学部	情報基礎	野村	60									経済学部	情報基礎(再履修クラス)	劉	30
情報メディア端末室(4)																					
4限 (15:00~16:20)	情報メディア端末室(1)	工学部	工学入門セミナー	前山	40	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	化学基礎実験Ⅱ	長嶋	10				
	物理								工学部	電気電子物理工学実験Ⅰ	石川	20									
	情報メディア端末室(2)					工学部	課題探索型セミナーⅡ	琴坂	20	工学部	電気電子物理工学実験Ⅰ	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	経済学部	アカデミックスキルズ(再履修クラス)	渡辺	68									工学部	プログラミング演習	石川	65
情報メディア端末室(4)																					
5限 (16:30~17:50)	情報メディア端末室(1)	工学部	工学入門セミナー	前山	40									理学部	化学基礎実験Ⅱ	長嶋	10				
	物理								工学部	課題探索型セミナーⅡ	琴坂	20	工学部	電気電子物理工学実験Ⅰ	石川	20					
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	教育学部	メディアと学習支援	野村	60	工学部	プログラミング演習	武沢	68					工学部	プログラミング演習	石川	65
情報メディア端末室(4)																					

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

令和3年度情報メディア端末室利用実績(第4ターム)

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:20)	情報メディア端末室(1)	教育学部	情報基礎	野村	60									-	メンテナンス(不定期)端末室3, 4とは同時には実施しません	センター	-	教育学部	総合的な学習指導法	野村	90
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60									-	メンテナンス(不定期)端末室1, 2とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:30~11:50)	情報メディア端末室(1)																				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	理学部	計算機概論Ⅱ	戸野	45																
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:30~14:50)	情報メディア端末室(1)	工学部	工学入門セミナー	前山	40	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	化学基礎実験Ⅱ	長嶋	10				
	情報メディア端末室(2)					物理				工学部	電気電子物理学実験Ⅰ	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	理学部 分子生物 生体制御	情報基礎	戸野	68	教育学部	情報基礎	野村	60									教育学部	情報とコンピュータ	伊藤	30
	情報メディア端末室(4)																				
4限 (15:00~16:20)	情報メディア端末室(1)	工学部	工学入門セミナー	前山	40	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	物理学実験Ⅱa,Ⅲa	佐藤	10	理学部	化学基礎実験Ⅱ	長嶋	10				
	情報メディア端末室(2)					物理				工学部	電気電子物理学実験Ⅰ	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60													工学部	プログラミング演習	石川	65
	情報メディア端末室(4)																				
5限 (16:30~17:50)	情報メディア端末室(1)	工学部	工学入門セミナー	前山	40	教育学部	メディアと学習支援	野村	60					理学部	化学基礎実験Ⅱ	長嶋	10				
	情報メディア端末室(2)									工学部	電気電子物理学実験Ⅰ	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60													工学部	プログラミング演習	石川	65
	情報メディア端末室(4)									工学部	プログラミング演習	武沢	68								

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

令和4年度情報メディア端末室利用予定(第1ターム)

2022年3月29日現在

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:30)	情報メディア端末室(1)													—	メンテナンス(不定期)端末室3, 4とは同時には実施しません	センター	—				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	教育学部	情報基礎	野村	60					—	メンテナンス(不定期)端末室1, 2とは同時には実施しません	センター	—	工学部 機械	数値解析 I	坂井 山田	120
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:40~12:10)	情報メディア端末室(1)													—	メンテナンス(不定期)端末室3, 4とは同時には実施しません	センター	—	教養学部	情報基礎	内木	40
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)									理学部 数学 物理	データサイエンス	荒井	90	—	メンテナンス(不定期)端末室1, 2とは同時には実施しません	センター	—	工学部 環社	情報基礎	加藤	100
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:00~14:30)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 II a, III a	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)					理学部 数学科	計算機概論 I	戸野	45					工学部 電電物	電気電子物理 工学実験 II	間邊	24				
	情報メディア端末室(3)					教育学部	情報基礎	野村	60									経済学部	経済情報リテラシー(仮) 第1クラス・編入生含む	渡辺 劉	107
	情報メディア端末室(4)					工学部 応化	応用化学実験 I	荻原	35					工学部 応化	応用化学実験 I	荻原	35				
4限 (14:40~16:10)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 II a, III a	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)													工学部 電電物	電気電子物理 工学実験 II	間邊	24				
	情報メディア端末室(3)					工学部 環社	設計製図基礎	加藤	100	工学部 電電物	数値解析と アルゴリズム演習	間邊	80					経済学部	経済情報リテラシー(仮) 第2クラス	渡辺 劉	107
	情報メディア端末室(4)																				
5限 (16:20~17:50)	情報メディア端末室(1)																				
	情報メディア端末室(2)					教育学部	教授・学習システム論	野村	50					工学部 電電物	電気電子物理 工学実験 II	間邊	24				
	情報メディア端末室(3)					工学部 環社	設計製図基礎	加藤	100									経済学部	経済情報リテラシー(仮) 第3クラス	渡辺 劉	107
	情報メディア端末室(4)																				

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当
	6/8(水)	3限	端末室3.4 100名	情報基礎(応用化学科)

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

令和4年度情報メディア端末室利用予定(第2ターム/夏季休暇・集中講義期間)

2022年3月29日現在

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:30)	情報メディア端末室(1)													—	メンテナンス(不定期)端末室3,4とは同時には実施しません	センター	—				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	教育学部	情報基礎	野村	60					—	メンテナンス(不定期)端末室1,2とは同時には実施しません	センター	—	工学部 機械	数値解析 I	坂井 山田	120
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:40~12:10)	情報メディア端末室(1)													—	メンテナンス(不定期)端末室3,4とは同時には実施しません	センター	—	教養学部	情報基礎	内木	40
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)									理学部 数・物	データサイエンス	荒井	90	—	メンテナンス(不定期)端末室1,2とは同時には実施しません	センター	—	工学部 環社	情報基礎	加藤	100
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:00~14:30)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 II a, III a	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)					理学部 数学科	計算機概論 I	戸野	45					工学部 電電物	電気電子物理 工学実験 II	間邊	24				
	情報メディア端末室(3)					教育学部	情報基礎	野村	60	工学部 応化	情報基礎	古明地	100					経済学部	経済情報リテラシー(仮) 第1クラス・編入生含む	渡辺 劉	107
	情報メディア端末室(4)					工学部 応化	応用化学実験 I	荻原	35					工学部 応化	応用化学実験 I	荻原	35				
4限 (14:40~16:10)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 II a, III a	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)													工学部 電電物	電気電子物理 工学実験 II	間邊	24				
	情報メディア端末室(3)	工学部 機械	情報基礎	阿部	120					工学部 電電物	数値解析と アルゴリズム演習	間邊	80					経済学部	経済情報リテラシー(仮) 第2クラス	渡辺 劉	107
	情報メディア端末室(4)																				
5限 (16:20~17:50)	情報メディア端末室(1)																				
	情報メディア端末室(2)					教育学部	教授・学習システム論	野村	50					工学部 電電物	電気電子物理 工学実験 II	間邊	24				
	情報メディア端末室(3)	工学部 機械	情報基礎	阿部	120	工学部 電電物	情報基礎	山根	110					工学部 電電物	情報基礎	山根	110	経済学部	経済情報リテラシー(仮) 第3クラス	渡辺 劉	107
	情報メディア端末室(4)																				

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当
	07/08(金)	3,4 限	端末室 2 40名	課題解決型特別演習A I
07/15(金)	3,4 限	端末室 2 40名	課題解決型特別演習A I	新井
07/22(金)	3,4 限	端末室 2 40名	課題解決型特別演習A I	新井
09/05(月)	1~4 限	端末室 2 15名	家庭電気・機械・情報処理	工藤
09/06(火)	1~4 限	端末室 2 15名	家庭電気・機械・情報処理	工藤

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当
	09/12(月)	1~4 限	端末室 2 15名	家庭電気・機械・情報処理
09/13(火)	1~4 限	端末室 2 15名	家庭電気・機械・情報処理	工藤

令和4年度情報メディア端末室利用予定(第3ターム)

2022年3月29日現在

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:30)	情報メディア端末室(1)													-	メンテナンス(不定期)端末室3, 4とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	教育学部	情報基礎	野村	60	理学部 分子生物 生体制御	データサイエンス	荒井	90	-	メンテナンス(不定期)端末室1, 2とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:40~12:10)	情報メディア端末室(1)																				
	情報メディア端末室(2)	理学部 数学科	計算機概論II	戸野	45																
	情報メディア端末室(3)																				
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:00~14:30)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 II a, III a	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)	経済学部	アカデミックスキルズ 再履修	渡辺	30					工学部 電電物	電気電子物理学実験I	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	工学部	工学入門セミナー	未定	140	教育学部	情報基礎	野村	60	理学部 基礎化	データサイエンス	荒井	90					教育学部	情報とコンピュータ (実習を主とする)	伊藤	20
	情報メディア端末室(4)																	経済学部	経済情報リテラシー(仮) 再履修クラス	渡辺劉	20
4限 (14:40~16:10)	情報メディア端末室(1)	教育学部	情報基礎	野村	60	理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 II a, III a	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)					工学部 機械	課題探索型セミナーII	琴坂	20	工学部 電電物	電気電子物理学実験I	石川	20					経済学部	情報基礎 再履修クラス	劉	10
	情報メディア端末室(3)	工学部	工学入門セミナー	未定	140													工学部 電電物	プログラミング演習	石川	120
	情報メディア端末室(4)																				
5限 (16:20~17:50)	情報メディア端末室(1)	教育学部	情報基礎	野村	60																
	情報メディア端末室(2)					工学部 機械	課題探索型セミナーII	琴坂	20	工学部 電電物	電気電子物理学実験I	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	工学部	工学入門セミナー	未定	140	教育学部	メディアと学習支援	野村	50	工学部 機械	プログラミング演習	武沢	120					工学部 電電物	プログラミング演習	石川	120
	情報メディア端末室(4)																				

一時 利用 予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

一時 利用 予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

令和4年度情報メディア端末室利用予定(第4ターム)

2022年3月29日現在

時限	曜日	月				火				水				木				金			
	部屋名称	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数	学部	開講科目名	担当教員	人数
1限 (9:00~10:30)	情報メディア端末室(1)													-	メンテナンス(不定期)端末室3,4とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(2)																				
	情報メディア端末室(3)	教育学部	情報基礎	野村	60	教育学部	情報基礎	野村	60	理学部 分子生物 生体制御	データサイエンス	荒井	90	-	メンテナンス(不定期)端末室1,2とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(4)																				
2限 (10:40~12:10)	情報メディア端末室(1)													-	メンテナンス(不定期)端末室3,4とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(2)	理学部 数学科	計算機概論II	戸野	45																
	情報メディア端末室(3)													-	メンテナンス(不定期)端末室1,2とは同時には実施しません	センター	-				
	情報メディア端末室(4)																				
3限 (13:00~14:30)	情報メディア端末室(1)					理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 IIa,IIIa	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)									工学部 電電物	電気電子物理学実験I	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	工学部	工学入門セミナー	未定	140	教育学部	情報基礎	野村	60	理学部 基礎化	データサイエンス	荒井	90					教育学部	情報とコンピュータ (実習を主とする)	伊藤	20
	情報メディア端末室(4)																	経済学部	経済情報リテラシー(仮) 再履修クラス	渡辺 劉	20
4限 (14:40~16:10)	情報メディア端末室(1)	教育学部	情報基礎	野村	60	理学部 物理	物理学実験 IIa/IIIa	佐藤	10	理学部 物理	物理学実験 IIa,IIIa	佐藤	10								
	情報メディア端末室(2)									工学部 電電物	電気電子物理学実験I	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	工学部	工学入門セミナー	未定	140													工学部 電電物	プログラミング演習	石川	120
	情報メディア端末室(4)																				
5限 (16:20~17:50)	情報メディア端末室(1)	教育学部	情報基礎	野村	60																
	情報メディア端末室(2)									工学部 電電物	電気電子物理学実験I	石川	20								
	情報メディア端末室(3)	工学部	工学入門セミナー	未定	140	教育学部	メディアと学習支援	野村	50	工学部 機械	プログラミング演習	武沢	120					工学部 電電物	プログラミング演習	石川	120
	情報メディア端末室(4)																				

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当
	12/09(金)	3,4限 端末室2 40名	課題解決型特別演習A II	
	12/16(金)	3,4限 端末室2 40名	課題解決型特別演習A II	
	12/23(金)	3,4限 端末室2 40名	課題解決型特別演習A II	

一時利用予定	日時	利用端末室	開講科目名	担当

情報セキュリティ・倫理マニュアル

スマートフォンやインターネットをはじめとする情報システムは、日常生活の中で必要不可欠のものになっています
これらの情報システムは、便利な一方でさまざまなリスクが潜んでいます
常日頃から情報セキュリティの対策を取って、安全安心なネット生活をすごしましょう



1 ウィルス対策を徹底しましょう

パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフトを導入しましょう。

2 ID・パスワードは適切に管理しましょう

IDとパスワードはネットの中で本人であることを証明する大切な情報です。
盗まれたり、他人に使用させないようにしましょう。
容易に推測されるパスワードや同じパスワードの使いまわしはやめましょう。

3 不審なメールは無視（削除）しましょう

不審なメールのリンクをクリックしたり、添付ファイルを開けたりするとウイルスに感染する可能性があります。
身に覚えのない人からのメールが届いた場合は無視（削除）しましょう。

4 情報漏洩を防ぎましょう

ウイルス感染やネットワークの侵入、PCやUSBメモリの盗難・紛失により個人情報が入ったファイルが盗み見されたり、外部へ漏洩する事件が多発しています。
個人情報や機密情報を含む重要なファイルはパスワードでロックして、管理を徹底しましょう。

5 個人情報やプライバシー情報を守りましょう

共用のコンピュータに置かれたファイルには、アクセス制限を適切に設定しましょう。
インターネット上に、安易に個人情報やプライバシー情報を公開することは危険につながります。

6 不正アクセスや利用資格のないコンピュータ使用の禁止

他人の情報システムに許可なく侵入する行為は不正アクセスになります。
大学内だけでなく、利用資格のないコンピュータを勝手に使用することもしてはいけません。

7 著作権などの知的財産を侵害してはいけません

著作物やデザインを無断で複製したり、改変したりしてはいけません。
Webページで公開したり、SNSに投稿したりしてはいけません。

8 マナーを守りましょう

掲示板やSNSで誹謗・中傷はしないようにしましょう。
現実社会と同様にネット上でもルールやマナーを守りましょう。

9 インターネットの過度な利用は控えましょう

パソコンやスマートフォンによるインターネットを長時間にわたって過度に利用すると心身に様々な悪影響が生じることがあります。

10 その他法令を遵守しましょう

情報セキュリティ・倫理マニュアル

情報セキュリティ教育の充実のため、情報セキュリティ・情報倫理に関するパンフレットを作成しました。

情報機器やネットワークを利用する上で情報セキュリティと情報倫理について注意すべき 10 項目を挙げ、多様な留学生在が在学することに配慮し、日本語の他に英語、韓国語、中国語の 4 つのバージョンを作成、ポスターサイズに印刷したものを学内各所に掲示しています。

英語版

Saitama University 埼玉大学

10 Items for using the information system with confidence

Information Security / Ethics Manual

Information systems such as smartphones and the Internet are essential in everyday life. Although these information systems are convenient, there are various risks hiding at the same time. Always take measures against information security and have a safe, secure internet life.

- 1. Let's thoroughly take anti-virus measures**
Let's install anti-virus software on PCs and smartphones.
- 2. Manage ID and password properly**
ID and password are important information to prove the self-verification in the net. Let's not be stolen or used by others. Do not use easily-guessed passwords or same passwords.
- 3. Ignore (delete) suspicious e-mail**
Clicking a suspicious email link or opening attachments may result in infection with viruses. Ignore (delete) e-mails from unknown people.
- 4. Prevent information leakage**
There have been frequently leaks of personal information due to virus infection, network intrusion and loss of PC or USB memory recording the files containing the personal information. Let's manage thoroughly the important files to install the anti-virus software and to lock electronically the files including personal information.
- 5. Protect personal information and privacy information**
For files recorded on shared server computers, let's set access restrictions appropriately. It is dangerous to disclose personal information and privacy information easily on the Internet.
- 6. Do not use unauthorized computer access or non-qualified computers**
Acts that utilize other people's information system without permission become illegal access. Do not try to use computers that are not qualified as well as within the university without permission.
- 7. Do not violate intellectual property such as copyright**
Do not copy or modify copyrighted works or design without permission. Do not publish on a web page or post to SNS.
- 8. Keep rules and manners on Internet**
Do not slander on bulletin boards or SNS. Let's keep rules and manner on the net as well as real society.
- 9. Let's refrain from excessive use of the internet**
Excessive use of the internet by a PC or smartphone over a long period of time may cause various bad effects on the body and mind.
- 10. Obey other related laws and regulations**

埼玉大学情報メディア基盤センター
Information Technology Center Saitama University

韓国語版

Saitama University 埼玉大学

안심하고 정보 시스템을 이용하기 위한 10개조

정보 보안 대책 매뉴얼

스마트 폰이나 인터넷을 비롯한 정보 시스템은, 일상생활에 있어서 필수 불가결한 것이 되었습니다. 이러한 정보 시스템은 편리한 것이지만, 동시에 많은 위험성도 숨어 있습니다. 평상시에 정보 보안 대책을 세워 안전하고 안심 할 수 있는 인터넷 생활을 보십시오.

- 1. 바이러스 대책을 철저히 합니다**
정보 보안을 유지하기 위해 바이러스 대책 소프트웨어를 도입합니다.
- 2. ID·패스워드는 적절히 관리 합니다**
ID와 패스워드는 인터넷상에서 본인임을 증명하는 중요한 정보입니다. 도난당하거나 타인이 사용하지 못하도록 합니다. 쉽게 추측이 가능한 패스워드나 동일한 비밀번호를 재사용 하지 않도록 합니다.
- 3. 의심스러운 메일은 무시(삭제)합니다**
의심스러운 메일의 링크를 클릭하거나, 첨부 파일을 열거나 할 경우 바이러스에 감염될 가능성이 있습니다. 모르는 사람으로부터 메일이 도착한 경우에는 무시(삭제)합니다.
- 4. 정보 유출을 방지합니다**
바이러스 감염이나 네트워크의 침입, PC나 USB의 도난·분실에 의해 개인정보가 들어있는 파일이 외부에 유출되는 사건이 다발하고 있습니다. 개인 정보나 기밀 정보가 들어있는 중요한 파일은 패스워드를 설정하고 잠금하여 관리합니다.
- 5. 개인정보나 프라이버시 정보를 지킵시다**
공용 서버 컴퓨터에 있는 파일은 액세스 권한을 적절히 설정합니다. 인터넷상에서 안전하게 개인 정보 및 프라이버시 정보를 공개하는 것은 위험과 연결됩니다.
- 6. 부정 액세스나 이용자격이 없는 컴퓨터를 사용하지 않습니다**
타인의 정보 시스템에 허가 없이 침투하는 행위는 부정 액세스에 해당됩니다. 대학 내에서 뿐만 아니라, 이용 자격이 없는 컴퓨터를 무단으로 사용해도 안 됩니다.
- 7. 저작권 등의 지적 재산을 침해하지 않습니다**
저작권이나 디자인을 무단으로 복제하거나, 수정해서는 안 됩니다. Web 페이지에 공개하거나, SNS에 투고해서는 안 됩니다.
- 8. 매너를 지킵시다**
게시판이나 SNS에 비방·명예훼손은 하지 않도록 합니다. 현실 사회와 같이 인터넷 상에서도 규칙과 매너를 지킵시다.
- 9. 정보 시스템의 과도한 이용은 삼갑니다**
장시간의 과도한 정보 시스템의 이용은 심신에 여러가지 악영향을 미치는 경우가 있습니다.
- 10. 그 외 법령을 준수합니다**

埼玉大学情報メディア基盤センター
Information Technology Center Saitama University

中国語版

Saitama University 埼玉大学

信息系统安全使用十原则

网络信息安全与文明手册

智能手机、互联网等信息系统在日常生活中不可或缺。这些信息系统在便利生活的同时，也存在各种潜在风险。在日常生活中我们要始终从各方面采取保护措施保障信息安全，以便拥有安全可靠的网络生活。

- 1. 坚决贯彻杀毒措施**
在个人电脑和智能手机等网络系统上安装杀毒(查杀病毒)软件。
- 2. 合理管理个人账号 (ID) 和密码**
个人账号 (ID) 和密码是非常重要的信息。坚决防止其被他人盗用或使用。请不要使用容易被猜到的密码，不同账号请不要设置相同的密码。
- 3. 请忽略或删除可疑邮件**
点击可疑的电子邮件链接或打开其附件可能会导致病毒感染。请忽略或删除可疑邮件。
- 4. 防止信息泄漏**
由于病毒感染、网络入侵、PC或USB存储设备丢失等情况时有发生，个人信息常常遭到窃取或泄露。对于包含个人信息及机密信息的文件，请对其采用密码加密保护。
- 5. 注意保护个人隐私等信息**
对于公共计算机服务器，请合理设置访问限制。在互联网上随便公开个人隐私信息是非常危险的行为。
- 6. 请不要使用未授权或无使用资格的计算机**
未经授权人员可使用其电脑，是违法行为。在校内及校外，禁止随便使用无使用资格的电脑。
- 7. 禁止侵犯知识产权**
未经许可，禁止复制或修改受版权保护的作品或设计。禁止对其进行网页或SNS进行转载。
- 8. 文明上网**
请不要在论坛或SNS上进行人身攻击或诽谤。请自觉维护网络文明。
- 9. 避免上网过度**
长时间使用个人电脑或手机上网，会对个人身心健康产生不良影响。
- 10. 请遵守其他法律和法规**

埼玉大学情報メディア基盤センター
Information Technology Center Saitama University

情報メディア基盤センター教職員名簿

(令和4年3月)

【情報メディア基盤センター】

センター長

伊藤 和人 副学長・教授（併任） kazuhito@mail.
(理工学研究科数理情報部門)

専任教員

長谷川 有貴 准教授 yuki@ees.
松永 康佑 准教授 ymatsunaga@mail.

兼任教員

栗木 一郎 教授 ikuriki@mail.
(理工学研究科数理情報部門)

【総務部情報基盤課】

課長

齋藤 由明 総括技師（併任） saito@fms.

技術職員

南 雲 浩二 主任技師・情報整備係長（併任） nagumo@ics.
齋藤 広宣 技師 hsaito@mail.
天野 直子 技師（併任） namano@mail.
青木 拓也 専門技術員 a01c1@mail.
藤田 佑樹 専門技術員（併任） fujitayuki@mail.
大瀧 正人 派遣職員 otaki@mail.

事務職員

天野 精二 基盤整備係長 amano@mail.
佐藤 泰弘 専門職員 heihachi@mail.
片田 吉彦 専門職員 katada@mail.
川上 糧佑 専門職員（併任） kawakami@mail.
高橋 正子 事務補佐員 masako@mail.
村松 美由起 事務補佐員 muramatsu@mail.
市岡 和代 事務補佐員 ichioka@mail.
梅津 寛美 事務補佐員 h12111967@mail.

時間外アルバイト業務担当

大学院生 5名 理工学研究科博士前期課程

埼玉大学情報メディア基盤センター規程は、下記を参照してください。(学内限定)

URL <http://www.saitama-u.ac.jp/houki/houki-n/reg-n/2-2-20.pdf>

編集後記

子どもの頃、外国人の青い目は自分の黒い目と同じように見えているのだろうか、と思っていたことがある。青い目で見る世界も、空は青く蒲公英の花は黄色いのだろうか、と。こうした疑問は、長じるにつれて解消してゆくものではある。英語の教科書で赤いリンゴを“red”と表現していたとか、経験を積むことによって目の色で世界の色が変わるわけではないと学んでゆく。しかし青い目になれるはずもないので、この疑問はうっすらと残滓のように頭の片隅に凝っていて、ときおりひょいと顔をのぞかせてくるのだ。

普段は意識していないこんなことを思い出したのは、栗木教授の寄稿を拝読したからだ。視覚でしか捉えられず、言葉で表現することの難しい「色」に、日本語の「色名」を対応させていく手法のくだりは面白かった。研究の主旨からはずれるのかもしれないが、なるほどこうすれば誰がどんな色を「赤」と表現しているのか、それが自分の感覚と近いかどうかを測ることができるのか、と興味深く拝読した。

編集作業で大変だと思うことは、とにかく原稿を読むこと、読むこと、読むこと。何度読み直しても何かしらの見落としはあるものなので、無論、数人でチェックをする。自分でも何度も読み返すが、頭の中で勝手に補完していて脱字を見逃していた、なんてこともある。時間を置いて読み返すと、なぜこれを見落とししていたのだろうと不思議に思うこともしばしば起こる。特に先生方の寄稿は専門的な言葉も多く読むこと自体が大変なのだが、普段であれば触れることのない世界を知る機会にもなる。

子どもの頃の疑問を思い出したついでに、当時にはできなかったインターネット検索を試してみる。同じ疑問を持つ人はいるもので、なぜ瞳(虹彩)の色が違うのか、青い目と黒い目で見える色は違うのかといった記事は簡単に見つかった。色の違いはメラニン色素の多寡によるもので、虹彩の色が薄い方が光を強く感じるのだとか。しかしそれ以外にも色に関する記事は文字通り溢れるほどヒットして、一つ読み始めればリンクをたどって次へ次へと際限なくつながってゆく。色と光の関係、男女で識別できる色の数の違い、色を認識する仕組み、などなどなど。何年か前の話になるが、人によって色が違って見えるドレスがネット上で話題になったことがあった。ドレスの色の組み合わせが、青と黒に見える人と白と金に見える人に分かれたのだが、なぜそんなことが起きたのかを書いた記事も出てきた。原因は脳による補正なのだそうだが、読み進めると「錯視」の話になり、これがまた無限リンクへの入口だ。気がつくとなかなりの時間が経ってしまっていた。

つながるままに渡り歩いた世界は、年報の作成がなければ目にする機会もなかったかもしれない分野だ。私の小さな世界がちょっぴり広がった。編集作業はおもしろい。

埼玉大学情報メディア基盤センター年報

『さいたま』

Vol.29 2022.12 (令和4年)

発行者 埼玉大学情報メディア基盤センター

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

電話 048-858-3674

Email itc@ml.saitama-u.ac.jp